

# ムンプス難聴について

## 『おたふくかぜ』にかかっておこる難聴

米の山病院小児科部長 田島重吉

### ムンプス難聴って？

「ムンプス（おたふくかぜ）による難聴」についてご存知ですか。

おたふくかぜは、小さいときは軽い病気で、はやくうつたほうがよい、と考えている方が多いのですが、おたふくかぜにかかったために、高度の難聴（ムンプス難聴）になってしまうことがあります。



難聴は多くの場合、片方でおこり、急速に進行して、回復せず、現在のところ有効な治療法はありません。

難聴の**程度は高度**で、聾（ろう）と呼ばれる全く音を感知できない**重症の場合が大半**です。ムンプス難聴の**発症頻度**はおたふくかぜの患者**400人～1,000人に1人**です。現在のところは、難聴になったときの**治療法はない**ので、**予防注射を受ける**しか方法はありません。

### 体験談より

#### <保護者 A さんの声・8歳でムンプス難聴>

息子は今年の7月のはじめに、おたふくかぜにかかりました。症状はかなりひどく、耳の下の両方の腫れと痛みで食事が出来ず、点滴をうつなどして、完治までに2週間以上かかりました。



その後、片方の耳が聞こえないことに気づき、耳鼻科を受診し、ムンプス難聴と診断され、治る見込みは無いといわれましたが、納得できずに大学病院、こども医療センターと紹介してもらいました。しかし、結局よくなりず、現在は難聴に効くツボなどを試しています。

一般的に、おたふくかぜから難聴になるということは、私の知る範囲では、ほとんどの人が知らないと思います。小児科では難聴のことは何も言ってくれなかったのが、悔やまれてなりません。

### <保護者Bさんの声・5歳でムンプス難聴の11歳の小学生>

5歳の時にたふく風邪にかかり、当初、主人の同僚の方が6歳の時にかかり、難聴になってしまった話を聞いてきました。それまで、おたふくかぜで難聴になってしまうなんて小児科でも予防接種の紙でも全く知ることはありませんでした。まさか、自分の子がそうになってしまうなんて夢にも思わず、主人と「怖いね。」と話したことを覚えています。

おたふくかぜの症状が消えて1週間くらいたった時に子供が「耳が変」というので耳鼻科に連れて行きました。そこで私は「この間、おたふくにかかったんですが」と言ったのですが、その医師は無反応でした。さらに1週間後、「まだ、おかしい」という子を連れて、また同じ病院に行ったのですが、前と全く同じ中耳炎の診断、主人も私もこれは変だと思い、受付時間の過ぎた市民病院へ連れて行き、そこで聴力検査を行い、ムンプス難聴と診断されました。

市民病院でステロイド剤治療2週間、北里大学での高圧酸素療法2週間、帝京大学、埼玉医大と治療・相談をしましたが、よくなりませんでした。同じ時期にかかった弟はなんでもありませんでした。

**知っていたら、絶対に予防接種を受けたのに。**

